

主 な 施 策 に 関 す る 事 項

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																			
「がんばろう！旭」 復興支援事業 (決算書P77)		総務費	6,644	特定財源			一般財源																
				国県支出金	地方債	その他																	
						6,644																	
事業概要	各種団体が行う復興事業に対し、補助を行った。																						
	【事業内容】																						
	<table><tr><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td colspan="2">「がんばろう！旭」復興支援事業補助金</td></tr><tr><td>・旭市七夕市民まつり</td><td>2,202,740 円</td></tr><tr><td>・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル PR 事業</td><td>2,900,000 円</td></tr><tr><td>・旭市観光ポスター首都圏掲示事業</td><td>770,000 円</td></tr><tr><td>・飯岡復興 リアル宝探し</td><td>700,000 円</td></tr><tr><td>・花と緑で旭を元気にするプロジェクト</td><td>71,355 円</td></tr><tr><td colspan="2">6,644,095</td></tr></table>						内 容	事業費(円)	「がんばろう！旭」復興支援事業補助金		・旭市七夕市民まつり	2,202,740 円	・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル PR 事業	2,900,000 円	・旭市観光ポスター首都圏掲示事業	770,000 円	・飯岡復興 リアル宝探し	700,000 円	・花と緑で旭を元気にするプロジェクト	71,355 円	6,644,095		
	内 容	事業費(円)																					
「がんばろう！旭」復興支援事業補助金																							
・旭市七夕市民まつり	2,202,740 円																						
・旭市いいおか YOU・遊フェスティバル PR 事業	2,900,000 円																						
・旭市観光ポスター首都圏掲示事業	770,000 円																						
・飯岡復興 リアル宝探し	700,000 円																						
・花と緑で旭を元気にするプロジェクト	71,355 円																						
6,644,095																							
【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 6,644,095 円																							
事業効果	復興事業を行うことにより、震災からの復興に向けた生活の安定やコミュニティの再生が図られた。イベント内容をコロナ禍でも実施できる内容に工夫し、復興旭を広く発信することができた。																						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
ふるさと応援寄附 推進事業 (決算書P77)		総務費	43,633	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							43,633
事業概要	旭市を愛し、応援しようとする個人または団体から広く寄附金を募り、新しい財源の確保を行った。また、市の知名度の向上及び地場産業の活性化を図るため、市外の寄附者（個人）には特産品等を返礼品として贈呈した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費(円)	
	報償費		登録事業者へ直接払い返礼品代・送料			8,520	
	手数料		クレジットカード支払手数料 マルチペイメント支払手数料			1,680,161	
	委託料		業務代行委託料 (内訳) 代行手数料 9,132,948 円 返礼品代 25,819,887 円 返礼品送料 4,974,823 円 受領証明書発行 659,373 円			40,587,031	
	使用料		システム使用料			1,357,587	
			計			43,633,299	
事業効果	【寄附受納額】						
	項目		内 容			寄附額 (円)	
	旭市ふるさと応援寄附金		個人寄附	4,566 件	101,568,000 円	105,619,596	
			(うち市内	2 件	210,000 円)		
			団体等寄附	26 件	4,051,596 円		
	返礼品を通じて旭市の魅力を発信するだけでなく、寄附者に来訪してもらい、旭市内でのアクティビティ、食を直接体験してもらう返礼品を積極的に提供したことにより、品物を通じた交流だけではなく、関係人口の拡大が図れた。						
	また、寄附金については全額をふるさと応援基金に積み立てた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
生涯活躍のまち 形成事業 (決算書P79・81)		総務費	1,065,640 (500,000)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				6,100 (0)		973,682 (500,000)	85,858 (0)
事業概要	人口減少と少子高齢化の歯止めのため、旭中央病院を核とした持続可能な多世代交流拠点を つくることで、多世代の流入や定着、仕事づくり等を実現し、市全体の活性化を図った。 【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	報償費	旭市生涯活躍のまち推進協議会、指定管理者候補者選 定委員会、移住セミナー講師					78,000
	旅費	費用弁償その他普通旅費					42,210
	需用費	食糧費					1,053
	手数料	広告料					330,000
	委託料	多世代交流施設指定管理料、生涯活躍のまち事業化支 援業務委託料					91,219,267
	使用料及び 賃借料	駐車場使用料、事務機器賃借料、システム使用料					107,050
	負担金補助 及び交付金	多世代交流施設整備費負担金、出展ブース負担金、各 種協議会会費（官民連携まちづくり推進協議会、ふる さと回帰支援センター）					473,862,000
	計					565,639,580	
【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 473,682,000 円 (令和2年度繰越明許分)							
		内 容					事業費（円）
負担金補助 及び交付金	生涯活躍のまち形成事業費補助金					500,000,000	
【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 500,000,000 円							
事業効果	計画地のインフラ整備が完了したことから、令和3年7月に商業施設の建築工事が着 工され、令和4年4月のオープンに向けて本事業を確実に進捗させることができた。 また、イオンタウン（株）を多世代交流施設おひさまテラスの指定管理者として指定 し、施設で展開するソフト事業等の準備を連携して進めることができた。						

(単位：千円)

事業名	科目	決算額	財源内訳																											
定住促進奨励金 交付事業 (決算書 P87)	総務費	41,300	特定財源			一般財源																								
			国県支出金	地方債	その他																									
				1,700	39,600																									
事業概要	定住を目的に新たに本市へ転入し、新築住宅の建設・購入又は中古住宅を購入した人に対し、奨励金を交付した。 【事業内容】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費(円)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">負担金補助 及び交付金</td><td>定住促進奨励金 58 件</td><td></td></tr> <tr> <td>・新築住宅建設・購入 50 件 38,500,000 円</td><td></td></tr> <tr> <td>・中古住宅購入 8 件 2,800,000 円</td><td>41,300,000</td></tr> </tbody> </table> 【奨励金額（最大 150 万円）】 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>基礎額</td><td>30 万円</td></tr> <tr> <td>加算条件</td><td></td></tr> <tr> <td>・夫婦のどちらかが 39 歳以下の場合</td><td>20 万円</td></tr> <tr> <td>・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合</td><td>10 万円（1 人につき）</td></tr> <tr> <td>・取得した住宅が新築の場合</td><td>20 万円</td></tr> <tr> <td>・市内業者により新築した場合</td><td>10 万円</td></tr> <tr> <td colspan="2">※平成 30 年 3 月 31 日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律 50 万円</td></tr> </tbody> </table> 【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 39,600,000 円						項目	内 容	事業費(円)	負担金補助 及び交付金	定住促進奨励金 58 件		・新築住宅建設・購入 50 件 38,500,000 円		・中古住宅購入 8 件 2,800,000 円	41,300,000	基礎額	30 万円	加算条件		・夫婦のどちらかが 39 歳以下の場合	20 万円	・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合	10 万円（1 人につき）	・取得した住宅が新築の場合	20 万円	・市内業者により新築した場合	10 万円	※平成 30 年 3 月 31 日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律 50 万円	
項目	内 容	事業費(円)																												
負担金補助 及び交付金	定住促進奨励金 58 件																													
	・新築住宅建設・購入 50 件 38,500,000 円																													
	・中古住宅購入 8 件 2,800,000 円	41,300,000																												
基礎額	30 万円																													
加算条件																														
・夫婦のどちらかが 39 歳以下の場合	20 万円																													
・同居の世帯員に中学生以下の子どもがいる場合	10 万円（1 人につき）																													
・取得した住宅が新築の場合	20 万円																													
・市内業者により新築した場合	10 万円																													
※平成 30 年 3 月 31 日以前に転入又は住宅を取得した場合は一律 50 万円																														
事業効果	ふるさと回帰支援センター等において奨励金の周知をしたことで、年々奨励金の申請が増えており、前年度に比べ 11 件増加した。都心での積極的な P R により、定住人口の確保と旭市の P R が図られた。																													

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
デマンド交通運行事業 (決算書P89)	総務費	17,257	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
				3,600		13,657
事業概要 <						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 (決算書 P 123)	民生費	478,484	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			478,484			
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した人々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、令和 3 年度住民税均等割非課税世帯や令和 3 年 1 月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて住民税均等割が非課税の世帯と同水準に家計が急変した世帯に対して、1 世帯当たり 10 万円を支給する。					
	【給付実績】					
	・住民税非課税世帯 4,687 世帯					
	・家計急変世帯 15 世帯					
	【事業内容】					
	項目		内容		事業費（円）	
	一般職報酬		パートタイム会計年度任用職員報酬		727,804	
	費用弁償		パートタイム会計年度任用職員通勤費		13,127	
	消耗品費		事務用品、受付会場用品		727,547	
	印刷製本費		申請書、確認書、封筒、チラシ、資料印刷		902,055	
	通信運搬費		郵送料、返信後納郵便料		1,179,868	
	手数料		口座振込手数料、チラシ三折手数料		521,950	
	電算業務委託料		給付管理システムサポート業務委託料		3,795,000	
	使用料及び賃借料		事務機器賃借料(パソコン、プリンター、電話機)		244,200	
		振込データ伝送システム使用料		29,858		
電話設備等改修工事		受付会場電話設備設置工事		143,000		
住民税非課税世帯等臨時特別給付金		令和 3 年度住民税非課税世帯給付		468,700,000		
		家計急変世帯給付		1,500,000		
		計		478,484,409		
事業効果	市民からの申請を待たずに市において給付対象となる世帯を抽出することで、できるだけ簡素な手続きで迅速に支給を実施する「プッシュ型」で確認書の送付を行った。また、様々な手段で周知に努めると共に、迅速に支給決定と支給を行うこと等により、市民の生活・暮らしの支援につながった。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
自立支援給付事業 (決算書P131)		民生費	1,273,156	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				954,803			318,353
事業概要	障害者総合支援法に基づき、個別に介護の支援を受ける「介護給付」及び、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」を実施した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	扶助費	身体障害者（児）補装具給付金 延 92 件					10,595,945
		(内 高額障害福祉サービス費 実 0 人)					(0)
		身体障害者（児）補装具助成金 延 11 件					73,446
		【介護給付】					
		居宅介護等介護給付費 実 110 人					120,934,662
		(内 高額障害福祉サービス費 実 4 人)					(467,448)
		短期入所給付費 実 26 人					10,768,837
		施設入所支援給付費 実 67 人					109,670,688
		生活・療養介護給付費 実 227 人					511,050,289
		【訓練等給付】					
		自立訓練給付費 実 12 人					4,208,984
		就労移行支援給付費 実 21 人					30,130,102
		就労継続支援給付費 実 164 人					193,936,695
		共同生活援助給付費 実 98 人					197,440,385
		自立生活援助給付費 実 4 人					94,043
		就労定着支援給付費 実 4 人					582,130
		自立支援医療給付費 実 64 人					61,335,475
計画相談支援給付費 実 485 人					20,711,283		
計						1,271,532,964	
○その他事務費等 1,623,324 円							
事業効果	障害者（児）の日常生活を支援することで、その生活の安定と福祉の増進を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
子ども医療費助成事業 (決算書 P 143)		民生費	213,677	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				62,748		1,930	148,999
事業概要	0 歳から高校 3 年生までの子どもの医療費（入院、通院、調剤費等）のうち、保険診療分の費用の全部又は一部を助成した。〔現物給付、償還払〕						
	【助成対象】 入院： 0 歳から高校 3 年生まで ※ 県補助制度（0 歳から中学 3 年生まで） 通院及び調剤： 0 歳から高校 3 年生まで ※ 県補助制度（0 歳から小学 3 年生まで）						
	【自己負担】 無料又は 300 円 ※ 市民税所得割非課税世帯は自己負担なし ※ 市民税所得割課税世帯は入院 1 日、通院 1 回につき自己負担 300 円						
	【所得制限】 所得制限を市単独で廃止						
	【事業内容】						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	手数料 子ども医療扶助費	審査支払手数料	(延 72,955 件)	4,879,762			
		入院	(延 705 件)	40,463,611			
		通院	(延 59,574 件)	132,677,876			
		調剤	(延 19,594 件)	32,350,404			
柔道整復		(延 475 件)	386,821				
計				210,758,474			
○その他事務費等 2,918,048 円							
【その他特定財源内訳】 子ども医療高額療養費収入 1,900,660 円 子ども医療費過誤返還金（その他雑入） 29,610 円							
事業効果	子どもの医療費の全部又は一部を助成することで、保護者の経済的負担が軽減され、子育て支援体制の充実が図られた。また、平成 30 年度から助成対象を高校生等まで拡充し、更なる経済的負担の軽減が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
出産祝金支給事業 (決算書 P143)	民生費	27,000	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						27,000

事業概要	市独自の人口減少対策（少子化対策）の一環として、1 年以上前から旭市内に継続して住民登録を有し、かつ現に居住している者が、第 2 子以降を出産した際、出産祝金を支給した。（第 2 子への祝金は、平成 28 年度から開始）												
	【支給内容】												
	○出産祝金												
	・ 第 2 子	100,000 円											
	・ 第 3 子以上	200,000 円											
	【事業内容】												
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="2">負担金補助及び 交付金</td><td>出産祝金 ・ 10 万円 ・ 20 万円</td><td>134 名 68 名</td></tr><tr><td></td><td>13,400,000 13,600,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>27,000,000</td></tr></table>	項目	内 容	事業費（円）	負担金補助及び 交付金	出産祝金 ・ 10 万円 ・ 20 万円	134 名 68 名		13,400,000 13,600,000	計		27,000,000	
項目	内 容	事業費（円）											
負担金補助及び 交付金	出産祝金 ・ 10 万円 ・ 20 万円	134 名 68 名											
		13,400,000 13,600,000											
計		27,000,000											
事業効果	出産を奨励祝福して祝金を支給することにより、次代を担う子どもたちの健全育成に資することができた。												

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																
乳幼児紙おむつ給付事業 (決算書 P 143)		民生費	28,860	特定財源			一般財源													
				国県支出金	地方債	その他														
							28,860													
事業概要	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、2 歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して紙おむつ購入券（月 3,000 円）を給付した。																			
	【給付対象者】 0 歳児から 1 歳児（満 2 歳に到達する月の前月まで）を養育する保護者																			
	【給付乳幼児数】 815 人																			
	【利用枚数】 1,000 円券×19,277 枚 500 円券×18,591 枚																			
	【取扱店】 19 店舗（旭市内登録店舗）																			
	【事業内容】																			
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="2">需用費</td><td>事務用消耗品</td><td>7,245</td></tr><tr><td>印刷製本費</td><td>280,720</td></tr><tr><td>扶助費</td><td>乳幼児紙おむつ給付費</td><td>28,572,500</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>28,860,465</td></tr></table>							項目	内 容	事業費（円）	需用費	事務用消耗品	7,245	印刷製本費	280,720	扶助費	乳幼児紙おむつ給付費	28,572,500	計	
項目	内 容	事業費（円）																		
需用費	事務用消耗品	7,245																		
	印刷製本費	280,720																		
扶助費	乳幼児紙おむつ給付費	28,572,500																		
計		28,860,465																		
事業効果	乳幼児を養育する子育て家庭の経済的負担を軽減することで、生活のゆとりが確保されるとともに、乳幼児の健全な育成に資することができた。																			

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
放課後児童クラブ運営事業 (決算書P149)		民生費	144,897	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				53,374		42,219	49,304
事業概要	児童クラブを開設し、小学校下校後、家庭において適切な保護を受けられない児童の生活指導を行った。 また、令和3年4月1日から、朝の開設時間を30分早めるとともに、延長保育サービスを開始した。 【開設時間】 ○月曜日～金曜日						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
新生児特別定額給付金給付事業 (決算書 P 151)		民生費	40,601 (901)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					40,501 (901)		
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響で不安を抱えながら妊娠期を過ごし出産を迎え、子どもを養育する母親に対して、安心して育児ができる環境整備の一助となるよう、地方創生臨時交付金を活用した給付金を給付することで、経済的支援を図った。						
	【給付対象者】 新生児の出生の日から申請の日まで引き続き対象児童と同居しており児童を監護し、同一生計にある母						
	【対象児童】 令和 2 年 4 月 28 日から令和 4 年 3 月 31 日までに生まれた子で最初の住民登録が旭市の方						
	【給付額】 対象児童 1 人につき 100,000 円						
	【給付実績】 新生児 406 人分						
	【事業内容】						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	負担金補助及び交付金		新生児特別定額給付金 100,000 円×397 人		39,700,000		
			計		39,700,000		
	(令和 2 年度繰越明許分)						
項 目		内 容		事業費（円）			
役務費		通信運搬費		1,340			
負担金補助及び交付金		新生児特別定額給付金 100,000 円×9 人		900,000			
		計		901,340			
事業効果	市の独自施策として給付金を給付することで、安心して育児ができる環境整備の一助となった。また、転入後 90 日を経過し、申請日まで引き続き旭市に住民登録している対象児童の母まで給付対象を拡大したことで、更なる経済的支援が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
子育て世帯生活支援 特別給付金給付事業 (決算書 P 151)	民生費	75, 281	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			75, 281			
事業概要	「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分、ひとり親以外の低所得の子育て世帯分）支給要領」に基づき、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、低所得の子育て世帯に対して特別給付金を支給することで経済的な支援を行った。					
	【給付対象者】 ・ 令和 3 年 4 月分の児童扶養手当受給者（公的年金受給者含む） ・ 令和 3 年 4 月分の児童手当または特別児童扶養手当受給者で令和 3 年度分市町村民税均等割が非課税 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による家計急変者					
	【給付額】 対象児童 1 人につき 50, 000 円					
	【支給実績】 ひとり親世帯対象児童 732 人分 ひとり親以外の子育て世帯対象児童 700 人分					
	【事業内容】					
事業概要	項 目		内 容		事業費（円）	
	負担金補助及び交付金		子育て世帯生活支援特特別給付金 50, 000 円×1, 432 人		71, 600, 000	
			計		71, 600, 000	
事業概要	○その他事務費等 3, 680, 649 円					
事業効果	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける低所得の子育て世帯へ特別給付金を給付することで、経済的支援が図れた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
就学前児童応援臨時 給付金給付事業 (決算書 P 153)		民生費	80,886	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				80,886			
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策に伴い、不安を感じながら生活様式の変更を伴う育児を余儀なくされた子育て世帯の経済的影響を緩和するため、0 歳児から小学校に就学する前までの子どもたちを養育する保護者に対して臨時給付金を支給した。						
	【給付対象者】 0 歳から小学校就学前児童を養育している保護者等						
	【給付額】 対象児童 1 人につき 30,000 円						
	【給付実績】 就学前児童 2,668 人分						
	【事業内容】						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	負担金補助及び 交付金		就学前児童臨時給付金 30,000 円×2,668 人		80,040,000		
			計		80,040,000		
	○その他事務費等 846,009 円						
事業効果	市独自の新型コロナウイルス感染症の経済対策として、給付金を支給することで、子育て世帯への経済的支援が図れた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
子育て世帯等臨時特別支援事業 (決算書P153)	民生費	880,690	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			874,802			5,888
事業概要	長期化する新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して特別給付金を支給することで経済的な支援を行った。					
	【給付対象者】 0歳から高校3年生までの児童を養育している保護者等 					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳				
感染症予防対策事業 (決算書 P179)		衛生費	138,599 (5,117)	特 定 財 源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				36,712 (4,837)		280 (280)	101,607 (0)	
事業概要	感染の恐れがある疾病の発生及びまん延の予防を図ることを目的に予防接種を実施した。また、インフルエンザワクチンの接種費用助成を高齢者に加え、子どもや妊婦等に拡充することで感染症拡大防止を図った。 新型コロナウイルス感染症対策として、消毒液等の購入、高齢者施設等入所者や施設従事者へのPCR検査等の実施、PCR検査等実費検査者への検査費用助成を行った。							
	【事業内容】							
	項目	内 容					事業費（円）	
	子どもの 予防 接種	四種混合（3～90 月未満）					1,449 人	90,632,480
		日本脳炎（1 期・2 期・特例対象※2）					766 人	
		ヒブ感染症（2～60 月未満）					1,463 人	
		小児肺炎球菌（2～60 月未満）					1,456 人	
		B型肝炎（12 月未満）					1,093 人	
		ロタウイルス感染症（6～24 または 32 週）					865 人	
		その他					3,887 人	
成人の 予防 接種	インフルエンザワクチン接種費用助成 （うち拡充分）					12,364 人 (224 人)	24,798,940	
	高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成					610 人	1,868,018	
	風しん抗体検査及び第 5 期定期接種 抗体検査 663 人 予防接種 160 人 風しんワクチン接種費用助成 10 人						5,974,596	
	PCR 検査等	介護保険施設新規入所予定高齢者等検査費用助成					58 人	4,433,950
施設従事者検査費用助成					222 人			
実費検査者検査費用助成					68 人			
計							127,707,984	
○その他事務費等 10,891,048 円								
事業効果	新型コロナウイルス感染症対策を実施している中で、予防接種の接種機会を十分に設け一定の接種率を確保することにより、疾病の発生及びまん延の予防に貢献できた。また、新型コロナウイルス感染症対策を早急に実施することで、市内の感染拡大防止が図られた。							

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
新型コロナウイルス ワクチン接種事業 (決算書P181)		衛生費	441,392 (301,424)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				441,392 (301,424)			
事業概要	新型コロナウイルスワクチンを早急に市民に接種する体制を整備し、円滑なワクチン接種を実施することで、市民の生命及び健康を守り、あわせて社会経済活動に支障をきたさないよう市全体で対策に取り組み、市内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容				事業費(円)	
	報酬	一般職報酬(看護師、一般事務)				47,012,582	
	職員手当等	時間外勤務手当等				56,210,036	
	需用費	消耗品費				8,103,294	
		印刷製本費				9,534,770	
		その他(光熱水費等)				2,531,628	
	役務費	通信運搬費等				23,765,570	
委託料	受付業務委託料(集団接種会場受付等)				32,129,044		
	コールセンター業務委託料				33,107,549		
	予防接種委託料(医師・看護師へ接種業務の委託)				173,152,661		
	その他(会場設営委託料等)				16,980,700		
計				402,527,834			
○その他事務費等 38,864,270 円							
【接種状況】 令和4年3月31日時点							
1 回接種済 54,177 人							
2 回接種済 53,477 人							
3 回接種済 24,501 人							
事業効果	集団接種会場を設置し、ワクチン接種を市全体で取り組んだことで、県内屈指の早さで市民に新型コロナウイルスワクチンを円滑に接種できた。また、早急なワクチン接種の結果として、市内の感染拡大を最小限に防ぐことができ、市民の不安の解消や市の経済活動の停滞を防ぐことができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
新型コロナウイルス感染症対応空床確保支援事業 (決算書P185)		衛生費	89,480	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				89,480			
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、感染症患者の病床数が限られており、重症患者等の受け入れが困難となっていた。臨時的な対応として緊急に必要な感染拡大防止や医療提供体制の整備等について、柔軟かつ機動的に実施することができるよう、市独自の施策として地方創生臨時交付金を活用し県事業の上乗せ補助を行い、市内の新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた医療機関に対して支援を行った。						
	【支援金対象】						
	一般病床 10,000 円／床						
	I C U救急 60,000 円／床						
	【実績】						
事業概要	一般病床 5,096 床						
	I C U救急 642 床						
	内 容						事業費（円）
	一般病床 (5,096 床×10,000 円)						50,960,000
	I C U救急 (642 床×60,000 円)						38,520,000
計						89,480,000	
事業効果	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるために空床を確保した医療機関に対して支援金を交付することによって、感染患者の受け入れが拡大でき、また事業運営に制約が発生した医療機関の負担軽減も図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
子育て世代包括支援事業 (決算書 P 185)		衛生費	6,732	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				5,810		922	
事業概要	令和3年4月 子育て世代包括支援センター（母子保健型）を本庁舎へ移転。 妊娠届出時に、保健師または助産師が全数面接を実施することで、妊産婦及び乳児の実情を把握するとともに、支援プランの策定や、地域の保健医療、福祉機関との連絡調整を行い、妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない包括的な支援を実施した。妊娠後期の電話相談を実施し、出産を間近に控えた妊婦の不安軽減に努めた。 産後に家族等の支援が受けられない母子を対象として、新たに宿泊型の産後ケア事業を開始した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	子育て世代包括支援センター・産後ケア事業	子育て世代包括支援センター専用相談窓口設置 臨時職員雇用（保健師・助産師）					6,732,458
		・利用者支援計画作成・支援 357 件					
		・保健師、助産師による妊娠届出時面接相談 357 件					
		・妊娠後期電話相談 233 件					
		・特定妊婦、ハイリスク妊婦への支援（訪問件数） 4 件					
		（支援プラン作成・支援・評価） 51 件					
		・ケース会議開催 12 回					
・妊婦支援台帳作成、更新							
・子育ての相談（面接） 286 件							
産後ケア事業（宿泊型） 委託先 3 施設							
・利用者数 延 19 組							
計					6,732,458		
【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 922,000 円							
事業効果	妊産婦及び乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握するとともに、妊産婦や保護者からの相談への対応や関係機関との連携、サービス調整により、切れ目のない支援を提供することで、育児不安の軽減につながった。 産後、家族等の協力者が不在であったり、子育てへの不安が強い産婦に対し産後ケア事業を提供することで、母親の産後の身体的な回復と心理的な安定を促進し、産後うつ予防につなげることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
環境衛生事務費 (決算書 P 191)	衛生費	519,080	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
						519,080

事業概要

令和 3 年度からのごみ処理広域化に伴い、銚子市・旭市・匝瑳市から排出された一般廃棄物を広域ごみ処理施設で共同処理するため、東総地区広域市町村圏事務組合へ負担金を支出した。

【事業内容】

項目	内 容	事業費(円)
負担金補助及び交付金	千葉県環境衛生促進協議会負担金	36,000
	千葉県浄化槽推進協議会負担金	11,000
	東総衛生組合負担金	123,159,000
	東総地区広域市町村圏事務組合負担金 (広域ごみ処理施設等負担金)	391,417,000
計		514,623,000

○その他事務費等 4,456,735 円

事業効果

ごみ処理広域化により、一般廃棄物の適正な処理及び効率化が図られた。

また、環境衛生施設（公衆便所）の適切な維持管理を行うことで市内の環境衛生の向上・保全が図られた。

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
住宅用省エネルギー設備設置助成事業 (決算書 P 201)		衛生費	9,273	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				6,044			3,229
事業概要	地球温暖化の防止等地球環境の保全を目的として、省エネ型社会の実現及び自然エネルギーの有効利用の促進を図るため、住宅用省エネルギーシステムを設置する方（個人）に対し、設置費用の一部を補助金として交付した。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費(円)
	負担金補助及び交付金	太陽光発電設備 20,000 円/1kw×太陽電池の最大出力(kw) 限度額 10 万円 (件数 45 件)					4,273,000
		家庭用燃料電池システム(エネファーム) 限度額 5 万円 (件数 0 件)					0
		定置用リチウムイオン蓄電システム 限度額 10 万円 (件数 50 件)					5,000,000
		太陽熱利用システム 限度額 5 万円 (件数 0 件)					0
計					9,273,000		
【補助制度の実施】							
・ 太陽光発電設備……平成 22 年度から開始 ※平成 29 年度から県補助の対象外とされた新築住宅等についても、市単独で補助を継続							
・ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）……平成 26 年度から開始							
・ 定置用リチウムイオン蓄電システム……平成 26 年度から開始							
・ 太陽熱利用システム……平成 29 年度から開始							
事業効果	住宅用省エネルギーシステムの設置補助金交付により、省エネ型社会の実現に向けた自然エネルギーの有効利用の促進が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳				
塵芥処理施設運営費 (決算書P201)		衛生費	217,202	特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				376		147,403	69,423	
事業概要	一般廃棄物の適正な収集運搬業務及びビンの資源化、また、グリーンパークの安全な運営や維持管理を行った。							
	【事業内容】							
	項目		内 容			事業費(円)		
	廃棄物収集・処分	消耗品費	指定ごみ袋購入			22,369,825		
			グリーンパーク等使用薬品及び現場消耗品購入			4,487,868		
		燃料費	車両等燃料			270,721		
		委託料	廃棄物収集運搬業務委託 ※委託業者2社、ステーション1,342か所 ビン資源化業務委託 水質検査等委託料 その他各種業務委託			149,600,000 10,073,525 2,574,000 838,200		
	施設維持管理	光熱水費	グリーンパーク施設用電気代等			8,652,340		
		修繕料等	グリーンパーク施設修繕整備等			1,220,582		
		委託料	グリーンパーク排水処理施設保守点検委託 グリーンパーク計量器代行検査業務委託 その他各種業務委託			1,848,000 605,000 741,554		
		工事請負費	グリーンパーク改修工事			10,582,000		
				計			213,863,615	
	○その他事務費等		3,338,455 円					
	【その他特定財源内訳】		廃棄物収集運搬費負担金 30,051,000 円 塵芥処理手数料 108,232,500 円 リサイクル資源売払収入 707 円 広域ごみ処理施設焼却灰処分収入 9,119,200 円					
	事業効果	一般廃棄物の収集運搬業務、ビンの再資源化及び側溝汚泥の処分を適正に行うことにより生活環境の保全等、公衆衛生の向上が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																
新規就農総合支援事業 (決算書P211)		農林水産業費	6,665	特定財源			一般財源													
				国県支出金	地方債	その他														
				4,435		2,000	230													
事業概要	農業後継者不足が深刻な問題となっている中、青年の就農意欲の喚起、就農後の定着及び就農者の増加を目的として、新たな農業の担い手に対して各種支援を実施した。																			
	【対象者】 新規就農者																			
	【給付額】 ・親元就農チャレンジ支援金 補助額：200,000 円（最長 5 年間） ・新規就農総合支援事業補助金 補助額：最大 1,500,000 円（最長 5 年間）																			
	【事業内容】																			
	<table><tr><th>項目</th><th colspan="2">内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td rowspan="2">負担金補助及び交付金</td><td>親元就農チャレンジ支援金</td><td>11 件</td><td>2,200,000</td></tr><tr><td>新規就農総合支援事業補助金</td><td>4 件</td><td>4,435,012</td></tr><tr><td colspan="3">計</td><td>6,635,012</td></tr></table>						項目	内 容		事業費（円）	負担金補助及び交付金	親元就農チャレンジ支援金	11 件	2,200,000	新規就農総合支援事業補助金	4 件	4,435,012	計		
項目	内 容		事業費（円）																	
負担金補助及び交付金	親元就農チャレンジ支援金	11 件	2,200,000																	
	新規就農総合支援事業補助金	4 件	4,435,012																	
計			6,635,012																	
事業効果	○その他事務費等 30,096 円																			
	【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 2,000,000 円																			

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳																																														
水田農業構造改革 推進事業 (決算書 P211)		農林水産 業費	129,251	特 定 財 源			一般財源																																											
				国県支出金	地方債	その他																																												
				37,647			91,604																																											
事業概要	水田農業経営の安定と発展のため、主食用米から飼料用米などの戦略作物栽培への転換に対し支援することにより、需要に即した米づくりを推進した。																																																	
	【給付額】 飼料用米等流通加速化事業補助金 事業費の 1／3 以内																																																	
	水田農業構造改革推進事業補助金																																																	
	・ 水田自給力向上対策事業																																																	
	固定団地型 4,000 円/10a																																																	
	定着支援型 飼料用米:多収品種 3,500 円/10a、主食品種 2,000 円/10a 米粉用米・WCS 用稲 2,000 円/10a																																																	
	拡大支援型 飼料用米:多収品種 10,000 円/10a、主食品種 6,000 円/10a																																																	
	・ 転作物推進事業																																																	
	飼料用米 耕種取組 20 円/玄米 kg 以内、畜産受入 2 円/玄米 kg 以内																																																	
	米粉用米 20 円/kg 以内																																																	
	麦・大豆・景観形成作物 10,000 円/10a																																																	
	WCS 用稲 12,000 円/10a																																																	
	・ 転作団地推進事業																																																	
	麦・大豆・景観形成作物 10,000 円/10a																																																	
	【事業内容】																																																	
	<table><tr><th>項 目</th><th colspan="2">内 容</th><th>事業費(円)</th></tr><tr><td rowspan="15">負担金補助 及び交付金</td><td colspan="2">飼料用米等流通加速化事業補助金 2 件</td><td>1,625,000</td></tr><tr><td colspan="2">水田農業構造改革推進事業補助金</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">・ 水田自給力向上対策事業</td><td>固定団地型 156.5ha</td><td>6,256,000</td></tr><tr><td>定着支援型 454.3ha</td><td>14,663,000</td></tr><tr><td>拡大支援型 204.6ha</td><td>15,103,000</td></tr><tr><td rowspan="8">・ 転作物推進事業</td><td colspan="2">飼料用米</td><td></td></tr><tr><td>耕種取組 3,827,968kg</td><td>76,559,360</td></tr><tr><td>畜産受入 3,412,302kg</td><td>6,824,604</td></tr><tr><td>米粉用米 4,505kg</td><td>90,100</td></tr><tr><td>麦 5.8ha</td><td>575,200</td></tr><tr><td>景観形成作物 4.7ha</td><td>465,480</td></tr><tr><td>WCS 用稲 51.0ha</td><td>6,118,344</td></tr><tr><td rowspan="2">・ 転作団地推進事業</td><td>麦 5.8ha</td><td>575,200</td></tr><tr><td>景観形成作物 4.0ha</td><td>395,620</td></tr><tr><td colspan="3">計</td><td>129,250,908</td></tr></table>							項 目	内 容		事業費(円)	負担金補助 及び交付金	飼料用米等流通加速化事業補助金 2 件		1,625,000	水田農業構造改革推進事業補助金			・ 水田自給力向上対策事業	固定団地型 156.5ha	6,256,000	定着支援型 454.3ha	14,663,000	拡大支援型 204.6ha	15,103,000	・ 転作物推進事業	飼料用米			耕種取組 3,827,968kg	76,559,360	畜産受入 3,412,302kg	6,824,604	米粉用米 4,505kg	90,100	麦 5.8ha	575,200	景観形成作物 4.7ha	465,480	WCS 用稲 51.0ha	6,118,344	・ 転作団地推進事業	麦 5.8ha	575,200	景観形成作物 4.0ha	395,620	計			129,250,908
	項 目	内 容		事業費(円)																																														
	負担金補助 及び交付金	飼料用米等流通加速化事業補助金 2 件		1,625,000																																														
水田農業構造改革推進事業補助金																																																		
・ 水田自給力向上対策事業		固定団地型 156.5ha	6,256,000																																															
		定着支援型 454.3ha	14,663,000																																															
		拡大支援型 204.6ha	15,103,000																																															
・ 転作物推進事業		飼料用米																																																
		耕種取組 3,827,968kg	76,559,360																																															
		畜産受入 3,412,302kg	6,824,604																																															
		米粉用米 4,505kg	90,100																																															
		麦 5.8ha	575,200																																															
		景観形成作物 4.7ha	465,480																																															
		WCS 用稲 51.0ha	6,118,344																																															
		・ 転作団地推進事業	麦 5.8ha	575,200																																														
景観形成作物 4.0ha			395,620																																															
計			129,250,908																																															
事業効果	米の消費量が減少する中、需要に即した米づくりを進めるため、飼料用米、WCS 用稲等の栽培を促進することで、水田農業の経営安定化を支援した。																																																	

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
園芸生産強化支援事業 (決算書P211)		農林水産 事業費	73,949	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				53,933			20,016
事業概要	産地の生産力の強化拡大を目的とし、生産力や品質の向上及び省力化に必要な施設や機械などの整備を支援した。						
	【給付額】						
	・園芸生産利用拡大支援事業補助金：県補助 1/3～2/3 以内						
	・「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金：県補助 1/4 以内、市補助 1/20 以内						
	・施設園芸暖房用燃料高騰対策事業補助金：10 あたり 1 円						
事業概要	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費(円)
	負担金補助 及び交付金	園芸生産利用拡大支援事業補助金 総事業費 6,475,700 円 事業実施主体 1 件					1,962,000
		「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 総事業費 272,741,102 円 事業実施主体 10 件					62,362,000
		施設園芸暖房用燃料高騰対策事業補助金 総事業費 9,624,948 円 事業実施主体 476 件					9,624,948
計					73,948,948		
事業効果	野菜・花卉の生産施設の整備や改修、省力機械や生産性向上を図るための機械・装置の導入、省エネルギー化の推進により、施設園芸を始めとした産地としての生産力の拡大や経費の削減に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
農水産業経営支援給付金給付事業 (決算書P217)		農林水産業費	42,248	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				42,248			
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の長期化などにより、経営に深刻な影響を受けている農水産業者に対し支援金の給付を実施した。						
	【対象者】 市内で農水産業を営む者のうち、令和3年4月から9月のいずれかの月の売上高が令和元年または令和2年の同月と比較して20%以上減少した農水産業者						
	【給付額】 農水産業経営支援給付金 売上減少率20%以上 一律10万円						
	【事業内容】						
	項目			内 容		事業費（円）	
	負担金補助及び交付金	農水産業経営支援給付金 ・減少率20%以上 422件			42,200,000		
	計			42,200,000			
	○その他事務費等 48,364円						
事業効果	新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の長期化などにより、経営に深刻な影響を受けた農水産業者の経営安定に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
家畜防疫対策事業 (決算書 P 217)		農林水産業費	46, 243	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					12, 500		33, 743
事業概要	家畜伝染病の発生及び蔓延を未然に防止し、畜産経営の安定を図るため、家畜の予防接種や検査の実施に対し補助金を交付した。						
	【給付額】						
	家畜伝染病予防事業補助金						
	・牛のヨーネ病の検査：事業費の 1／2 以内の額						
	・牛アカバネ病予防接種、牛ウイルス性下痢・粘膜病予防接種 ：事業費から国の助成金を除いた額の 1/10 以内の額						
	・豚オーエスキー病予防接種：30 円以内/頭						
	・豚熱ワクチン接種：50 円以内/頭						
	・鶏伝染病予防接種：1 円以内/羽						
	【事業内容】						
項目		内 容			事業費（円）		
負担金補助及び交付金		家畜伝染病予防事業補助金					
		・牛のヨーネ病検査 実施頭数 1, 471 頭			470, 720		
		・牛アカバネ病予防接種 実施頭数 1, 235 頭			215, 740		
		・牛ウイルス性下痢・粘膜病予防接種 実施頭数 7, 020 頭			1, 151, 982		
		・豚オーエスキー病予防接種 実施頭数 369, 585 頭			11, 087, 550		
		・豚熱ワクチン接種 実施頭数 609, 130 頭			30, 456, 500		
		・鶏伝染病（ニューカッスル病）予防接種 実施羽数 3, 146, 844 羽			2, 860, 202		
		計			46, 242, 694		
事業効果	各種予防接種や検査の実施を支援し、畜産農家の経済的な負担を軽減することにより、家畜伝染病の発生及び蔓延の予防等の家畜防疫を促進し、畜産経営の安定化に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
畜産環境フレッシュ事業 (決算書 P217)		農林水産業費	3,282	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							3,282
事業概要	畜産由来の臭気を軽減させるため、家畜排せつ物に対して消臭効果のある飼料添加剤及び臭気拡散を防止する分散資材の導入について助成し、臭気軽減効果の実証実験を行った。						
	【給付額】						
	畜産環境フレッシュ事業補助金						
	・飼料添加剤等導入費助成：事業費の 2/3 以内の額						
	・臭気分散資材等導入費助成：事業費の 2/3 以内の額						
事業概要	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	負担金補助及び交付金	畜産環境フレッシュ事業補助金					2,629,000
		・飼料添加剤等導入費助成 取組農家 4 件					
		・臭気分散資材等導入費助成 取組農家 2 件					652,900
計						3,281,900	
事業効果	実証実験の最終年として、令和元年度から実施している飼料添加剤及び、令和2年度から追加で実施した臭気分散資材の導入を支援した。その結果、自主的な取り組みが進み、昨年度よりも苦情が減ったという生産者もあり、臭気拡散防止に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳															
農業基盤整備事業 (決算書 P219)		農林水産業費	65,266 (34,150)	特 定 財 源			一般財源												
				国県支出金	地方債	その他													
					61,700 (34,100)		3,566 (50)												
事業概要	農地の利用集積などによる担い手の育成を図るため、農地の大区画ほ場整備と併せて、農業用排水路や農道の整備を行う県営土地改良事業を推進した。(事業主体 千葉県)																		
	【事業内容】																		
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費 (円)</th></tr><tr><td rowspan="5">負担金補助及び交付金</td><td>経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 排水路工事 L=3.3km 水門据付 N=3 門 その他</td><td>14,494,900</td></tr><tr><td>広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 用水路工事 L=5.4km 暗渠排水工事 A=17.3ha その他</td><td>16,225,921</td></tr><tr><td>・春海地区 排水路工事 L=0.5km 暗渠排水工事 A=39.2ha その他</td><td>395,122</td></tr><tr><td>計</td><td>31,115,943</td></tr></table>							項 目	内 容	事業費 (円)	負担金補助及び交付金	経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 排水路工事 L=3.3km 水門据付 N=3 門 その他	14,494,900	広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 用水路工事 L=5.4km 暗渠排水工事 A=17.3ha その他	16,225,921	・春海地区 排水路工事 L=0.5km 暗渠排水工事 A=39.2ha その他	395,122	計	31,115,943
	項 目	内 容	事業費 (円)																
	負担金補助及び交付金	経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 排水路工事 L=3.3km 水門据付 N=3 門 その他	14,494,900																
広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 用水路工事 L=5.4km 暗渠排水工事 A=17.3ha その他		16,225,921																	
・春海地区 排水路工事 L=0.5km 暗渠排水工事 A=39.2ha その他		395,122																	
計		31,115,943																	
(令和2年度繰越明許分)																			
<table><tr><th>項 目</th><th>内 容</th><th>事業費 (円)</th></tr><tr><td rowspan="2">負担金補助及び交付金</td><td>経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 用水路工事他</td><td>20,000,000</td></tr><tr><td>広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 用水路工事他</td><td>14,150,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>34,150,000</td></tr></table>							項 目	内 容	事業費 (円)	負担金補助及び交付金	経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 用水路工事他	20,000,000	広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 用水路工事他	14,150,000	計		34,150,000		
項 目	内 容	事業費 (円)																	
負担金補助及び交付金	経営体育成基盤整備事業負担金 ・飯岡西部 用水路工事他	20,000,000																	
	広域農業基盤緊急整備促進事業負担金 ・豊和地区 用水路工事他	14,150,000																	
計		34,150,000																	
事業効果	ほ場整備事業の実施により、耕地の利便性の向上や生産コストの削減などに寄与し、効率的・安定的な農業経営の育成を目的とした農業基盤の整備推進に資することができた。																		

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳				
商業活性化推進事業 (決算書 P 231)		商工費	75,909 (3,215)	特 定 財 源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		
				43,015 (3,215)		7,200 (0)	25,694 (0)	
事業概要	地域商業の活性化のため商業組織等が行う各種事業に対し、一部を助成した。 【給付額】 空き店舗活用事業補助金 ・改装費に対する補助：1/2 以内（上限 100 万円） ・賃借料に対する補助：1/2 以内（月額 5 万円以内 通算 24 カ月分） 旭市商店街振興事業補助金 ・商店会等への運営事業費に対する補助：定額 ・プレミアム付旭市共通商品券発行事業補助 発行事業費分：発行数×プレミアム率 30% 運営事務費分：発行額×換金手数料 3% 旭市商店街等活性化事業補助金 ・商店街が実施するイベントに対する補助：1/2 以内（上限 30 万円） 旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金 ・商店街駐車場借上事業：1/6 以内 【事業内容】							
	項 目	内 容					事業費(円)	
	負担金補助及び 交付金	空き店舗活用事業補助金 改装費 2 件、賃借料 6 件					3,670,000	
		旭市商店街振興事業補助金 ・プレミアム付旭市共通商品券発行事業補助 発行数 20,000 セット (繰越明許) 4 月以降換金手続き分					67,501,615	
		・商店会等への運営事業費に対する補助					3,215,307	
							173,684	
		旭市商店街等活性化事業補助金 2 件					550,000	
		旭市商店街等施設及び景観整備事業補助金 3 件					500,000	
	計					75,610,606		
	○その他の事務費 299,200 円							
	【その他特定財源内訳】 ふるさと応援基金繰入金 7,200,000 円							
	事業効果	商店街等が実施するイベント事業費、施設の改修費、駐車場借上げ料への助成等により商店街の活性化が図られた。 なお、令和 2 年度に引き続き、令和元年度まで 10%であったプレミアム率を 30%に増額したプレミアム付共通商品券発行事業により、消費者の購買意欲を促すことで、新型コロナウイルス感染拡大により急激に落ち込んだ地域経済の回復に繋がった。併せて、商品券の換金手数料についても助成することで、商品券を利用する店舗の負担軽減に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
中小企業等経営支援 給付金給付事業 (決算書 P 233)		商工費	73,377	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				73,377			
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化・拡大していることから、経営に深刻な影響を受けている市内の中小企業者等に対し、事業の維持・継続の一助として支援金の給付を実施した。						
	【対象者】 市内で事業を営む中小企業者（個人事業主含む）等のうち令和3年4月から9月のいずれかの月の売り上げが前年又は前々年同月と比較して20%以上減少した事業者（千葉県感染拡大防止対策協力金の対象となったことがある事業者（飲食店）は、給付対象外とする。）						
	【給付額】 中小企業等経営支援給付金 売上減少率 20%以上 一律 10 万円						
	【事業内容】						
	項 目			内 容		事業費（円）	
負担金補助及び交付金			中小企業等経営支援給付金 ・減少率 20%以上 728 件		72,800,000		
			計		72,800,000		
			○その他事務費等 576,836 円				
事業効果	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や度重なる緊急事態宣言の発出により、経営に深刻な影響を受けている市内の中小企業者等に対し、支援金を給付した。 売り上げ減少による経営難に苦しむ事業者への支援により、事業の維持・継続に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
※観光振興対策事業関係 (決算書P235・239)		商工費	11,007	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						8,740	2,267
事業概要	観光資源を活かした観光PRや、各種観光イベントの支援等を行うことにより、観光客の誘致を図り観光の振興に努めた。						
	【事業内容】						
	事業名	内 容					事業費(円)
	観光資源創出 プロモーション事業	・消耗品費（PR用特産品購入等）					174,636
		・印刷製本費（観光パンフレット作製）					2,124,151
		・広告料（ラッピングバス運行料、PR番組放映料等）					2,449,600
		・委託料（灯台ライトアップイベント業務委託等）					1,210,000
		・使用料（システム使用料）					423,500
		・補助金（宿泊助成金）					1,156,000
		・その他事務費等					52,760
	小 計					7,590,647	
	観光イベント 事業	・消耗品費（袋東溜め池へら鮎購入代等）					1,110,835
		・広告料（ベイエフエム放送料）					165,000
		・委託料（提灯設置撤去、鯉のぼり補修）					1,119,533
		・補助金					985,948
あさひ砂の彫刻美術展					0円		
九十九里観光サーフ・フェスタ					0円		
サマーフェスタ in 矢指ヶ浦					0円		
スターライトファンタジー					985,948円		
七夕市民まつり					0円		
いいおかYOU・遊フェスティバル					0円		
・その他事務費等					34,910		
小 計					3,416,226		
合 計					11,006,873		
【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 7,490,000円							
地域振興基金繰入金 1,250,000円							
事業効果	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染防止の観点から多くの観光イベントが中止となった中、国や県の示す各種ガイドラインを遵守しつつ、観光需要回復対策として宿泊助成や人気芸人が旭市を紹介する旅番組の放映、灯台ライトアップイベント等を行った。また、観光パンフレットの内容を一新し、市内外関係各所に配布した。これらによって、コロナ禍で停滞している旭市の観光関連の産業の一助となった。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
急傾斜地崩壊対策事業 (決算書 P 247)		土木費	10, 228	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					8, 500		1, 728
事業概要	急傾斜地崩壊危険区域（横根地区）において、急傾斜地崩壊対策工事を実施した。 千葉県による急傾斜地対策事業（見広地区 R3～R7）に着手した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容			事業費（円）	
	工事請負費		（横根地区） 法面復旧工事 1 件 L = 15.6m			8, 573, 400	
	負担金補助及び交付金		（見広地区） 千葉県緊急急傾斜地崩壊対策事業負担金 事業費 8, 270, 900 円 負担割合 2/10			1, 654, 180	
		計			10, 227, 580		
事業効果	急傾斜地対策工事を実施することにより、災害を未然に防止することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
道路新設改良事業 (決算書 P 247)		土木費	182, 931 (30, 374) (9, 934)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
							182, 931 (30, 374) (9, 934)
事業概要	幅員の狭い市道の拡幅改良や道路側溝等の整備及び舗装新設を実施した。						
	【事業内容】						
	項 目		内 容			事業費 (円)	
	委託料		樹木剪定委託 1 件			5, 995, 000	
	工事請負費		道路改良工事 9 件 L = 519. 0m 道路排水工事 19 件 L = 1, 034. 7m 道路舗装工事 1 件 L = 107. 0m			134, 770, 200	
	公有財産購入費		道路用地購入 3 件			1, 757, 932	
	補償補填及び賠償金		物件補償 2 件			100, 270	
	計					142, 623, 402	
	(令和 2 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容			事業費(円)	
工事請負費		道路排水工事 2 件 L = 147. 0m			30, 374, 100		
計					30, 374, 100		
(令和 2 年度事故繰越分)							
項 目		内 容			事業費(円)		
工事請負費		道路改良工事 1 件 L = 80. 0m 道路排水工事 1 件 L = 47. 0m			8, 583, 100		
公有財産購入費		道路用地購入 1 件			327, 120		
補償補填及び賠償金		物件補償 1 件			1, 023, 686		
計					9, 933, 906		
事業効果	道路側溝等の整備や舗装新設を実施することにより、道路の安全や利便性が向上した。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
蛇園南地区排水路整備事業 (決算書 P 249)		土木費	41, 513	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					32, 900		8, 613
事業概要	蛇園南地区の道路冠水被害を改善するため排水路整備工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項 目		内 容			事業費（円）	
	使用料及び賃借料		土地等借上 2 件			44, 000	
	工事請負費		道路排水工事 1 件 L = 104. 9m			41, 468, 900	
		計			41, 512, 900		
事業効果	道路冠水による浸水被害の解消や緩和を図り、経済的で効果的な排水整備を計画的に行うことで、安全な道路機能の確保に資することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳										
旭中央病院 アクセス道整備事業 (繰越明許) (決算書P249)	土木費	166,357 (166,357)	特定財源			一般財源								
			国県支出金	地方債	その他									
			37,400 (37,400)	122,500 (122,500)		6,457 (6,457)								
事業概要	旭中央病院アクセス道を整備するため道路改良工事を実施した。													
	【事業内容】（令和2年度繰越明許分）													
	<table><tr><th>項目</th><th>内 容</th><th>事業費（円）</th></tr><tr><td>工事請負費</td><td>道路改良工事 9件 L＝462.0m</td><td>166,357,400</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>166,357,400</td></tr></table>					項目	内 容	事業費（円）	工事請負費	道路改良工事 9件 L＝462.0m	166,357,400	計		166,357,400
	項目	内 容	事業費（円）											
工事請負費	道路改良工事 9件 L＝462.0m	166,357,400												
計		166,357,400												
【総事業費】 3,461,561,665 円（平成17年度～令和3年度）														
事業効果	地域医療の中核を担う旭中央病院周辺道路の慢性的な渋滞を解消し、通院や緊急車両の円滑な交通を確保するとともに、重要なネットワーク路線として地域間の連携を強化して産業の振興が図られる。													

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
飯岡海上連絡道 三川蛇園線整備事業 (決算書 P 249)		土木費	569,454	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				183,599	363,200		22,655
事業概要	飯岡海上連絡道三川蛇園線を整備するため、令和元年度から 5 年度までの工期で鉄道横断工事を J R 東日本へ委託した。また、道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		鉄道横断工事委託（令和 3 年度協定分） 調査・設計委託 2 件		532,463,065		
	使用料及び賃借料		土地等借上 6 件		3,493,302		
	工事請負費		道路改良工事 1 件		31,530,000		
	公有財産購入費		道路用地購入 1 件		1,968,000		
		計		569,454,367			
事業効果	国道 126 号と（主）銚子旭線を結ぶ本路線の整備によって東総広域農道を含めた広域的な道路網が確立され、市内の地域間交流が活性化し産業の振興が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
南堀之内バイパス 整備事業 (決算書 P 249)		土木費	116,011 (44,836)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				45,985 (8,591)	68,100 (34,400)		1,926 (1,845)
事業概要	南堀之内バイパスを整備するため道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 2 件		3,185,000		
	工事請負費		道路改良工事 2 件		67,990,000		
		計		71,175,000			
事業概要	(令和 2 年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	工事請負費		道路改良工事 4 件 L = 246.7m		44,836,200		
			計		44,836,200		
事業効果	(主) 多古笹本線と (主) 大栄・栗源・干潟線を結ぶ本路線の整備によって旧東総有料道路から東関東自動車道までを接続する広域的な道路網が確立され、首都圏へのアクセス多様化が図られる。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
震災復興・津波避難 道路整備事業 (決算書 P 251)		土木費	374,330 (307,862)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				112,260 (86,113)	31,000 (0)	9,191 (0)	221,879 (221,749)
事業概要	津波避難道路を整備するため物件調査、用地買収、物件補償及び道路改良工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		調査・設計委託 1 件		443,000		
	使用料及び賃借料		土地等借上 1 件		37,800		
	工事請負費		道路改良工事 6 件 L = 380.0m		58,553,000		
	公有財産購入費		道路用地購入 3 件		4,197,324		
	補償補填及び賠償金		物件補償 1 件		3,236,559		
			計		66,467,683		
	【その他特定財源内訳】 災害復興基金繰入金 9,191,000 円						
(令和 2 年度繰越明許分)							
項目		内 容		事業費（円）			
工事請負費		道路改良工事 14 件 L = 923.1m		283,254,900			
公有財産購入費		道路用地購入 2 件		3,098,000			
補償補填及び賠償金		物件補償 7 件		21,508,882			
		計		307,861,782			
事業効果	東日本大震災の津波被害を受けた地域に避難道路を整備することにより、被災地域の復興及び災害発生時の被害軽減を図る。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
冠水対策排水整備事業 (決算書 P 251)	土木費	42,808 (1,276)	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
				33,100 (0)		9,708 (1,276)
事業概要	道路冠水対策としてイ地区の家屋事前調査及びハ地区及び高生地区の測量、並びにイ地区の排水路整備工事を実施した。					
	【事業内容】					
	項 目		内 容		事業費（円）	
	委託料		調査・設計委託 4 件		6,813,300	
	工事請負費		地域排水工事 3 件 L = 68.96m		23,884,300	
補償補填及び賠償金		物件補償 6 件		10,834,364		
		計		41,531,964		
事業概要	(令和 2 年度事故繰越し分)					
	項 目		内 容		事業費（円）	
	工事請負費		地域排水工事 1 件		1,276,000	
			計		1,276,000	
事業効果	道路冠水による浸水被害の解消や緩和を図り、経済的で効果的な排水整備を計画的に行うことで、安全な道路機能を確保する。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
住宅リフォーム補助事業 (決算書 P 263)	土木費	23,852	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			10,733	500		12,619
事業概要	市民の居住環境の向上と市内の経済活性化を目的として、市内施工業者と契約し、自己が居住する住宅のリフォーム工事を行った者に対し補助を行った。					
	【給付額】					
	住宅リフォーム事業費補助金 補助率:工事費用(20 万円以上)の 1/10 以内の額(限度額 20 万円)					
	【事業内容】					
事業概要	項目		内 容		事業費(円)	
	負担金補助及び交付金		住宅リフォーム事業費補助金 150 件		23,852,000	
			計		23,852,000	
事業効果	事業の実施により市民の居住環境の向上及び市内施工業者の工事受注による地域経済の活性化が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
消防車両整備事業 (決算書 P 269)		消防費	57,934	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					39,500		18,434
事業概要	複雑多様化する各種災害から市民の生命、身体及び財産を守り、住民が安心して暮らせるよう迅速かつ効果的な現場活動を行うため、計画的に車両の整備を行う。 令和３年度は海上分署の水槽付き消防ポンプ自動車、飯岡分署、干潟分署の連絡車を更新し消防力の機能強化を図った。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	車両購入費		水槽付き消防ポンプ自動車 連絡車（軽自動車）２台		56,074,040 1,832,600		
		計		57,906,640			
		○その他事務費等		27,350 円			
事業効果	老朽化による性能が低下している水槽付き消防ポンプ自動車及び連絡車を更新した。 水槽付き消防ポンプ自動車には、最新の資機材等を装備したことにより消防力の機能強化が図られ、住民の安全・安心な暮らしに寄与することができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳		
学校給食費の無償化 関係 (決算書 P 25・281)	教育費	3,016	特 定 財 源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			3,016			
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策として、小中学校児童生徒の学校給食費を 6 か月間無償化するとともに、市外小中学校等へ通学する児童生徒の保護者に対し、給食費相当額の 6 か月分を臨時給付金として支給し、子育て世帯の経済的支援に努めた。					
	※一人当たり学校給食費 小学校 月額 4,190 円 (6 か月分 25,140 円)					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳		
教育の情報化推進事業 (決算書P283)	教育費	81,671	特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
			624			81,047
事業概要	児童生徒がわかる授業の展開を図るため、国の「GIGAスクール構想」に基づく、ICT（情報通信技術）を活用した学習環境の整備を行った。 令和3年度は、「小中学校ICT支援員」を業務委託し、教職員に向けて、タブレット端末などのICT機器の利用研修を実施するほか、授業での活用支援などを行った。 また、通信環境のない世帯に対して「学習用モバイルルーター」を貸与した。					
	【事業内容】					
	項目	内 容			事業費（円）	
	報酬等	教育情報室会計年度任用職員報酬、期末手当、労災保険料、費用弁償			1,247,930	
	委託料	小中学校ICT支援員業務			10,557,800	
		教職員用PC保守業務			4,684,900	
		児童・生徒用PC保守業務			2,244,000	
その他			2,049,025			
使用料及び賃借料	教職員用PC賃借料			10,619,400		
	教職員用PC賃借料(サーバー)			26,493,500		
	児童・生徒用ノートPC賃借料			18,610,560		
	その他			1,417,320		
備品購入費	学習用モバイルルーター購入等			646,800		
			計			78,571,235
○その他事務費等 3,100,240 円						
事業効果	全ての児童・生徒へのタブレット端末導入、学習用モバイルルーター貸与による家庭内通信環境の整備、校内無線通信環境及び光回線の整備等により、ICT機器を効果的に活用しながら、児童・生徒の学力向上を推進するための環境整備が図られた。					

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
小学校施設改修事業 (決算書 P 291)		教育費	274, 842 (195, 271)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				189, 578 (189, 578)	4, 000 (4, 000)		81, 265 (1, 693)
事業概要	経年による小学校建物等の損耗、機能低下に対して、教育環境の維持・改善を図るため、施設の改修及び維持補修を実施した。 また、学校施設の新型コロナウイルス感染症対策として自動水栓への交換工事やトイレの洋式化及び乾式化工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	需用費		小学校施設に係る修繕料		23, 523, 396		
	工事請負費		琴田小学校機械設備改修工事 その他各学校校舎等改修工事		7, 608, 700 48, 439, 160		
		計		79, 571, 256			
事業概要	(令和 2 年度繰越明許分)						
	項 目		内 容		事業費（円）		
	委託料		小学校トイレ改修工事実施設計業務 ・ 契約件数 3 件		7, 040, 000		
	工事請負費		自動水栓交換工事 ・ 契約件数 3 件 嚶鳴小空調機更新工事 トイレ改修工事 ・ 契約件数 10 件		8, 756, 000 8, 580, 000 170, 894, 900		
			計		195, 270, 900		
事業効果	小学校施設の維持補修や改修工事を行ったことによって、学校教育における円滑な運営と教育環境の向上が図られた。 また、小学校施設における新型コロナウイルス感染症対策として、自動水栓への交換工事やトイレの洋式化及び乾式化工事を実施したことにより、感染拡大防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
中学校施設改修事業 (決算書 P 299)		教育費	93,955 (59,305)	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
				23,706 (23,706)	15,500 (9,700)		54,749 (25,899)
事業概要	経年による中学校建物等の損耗、機能低下に対して、教育環境の維持・改善を図るため、施設の改修及び維持補修を実施した。 また、学校施設の新型コロナウイルス感染症対策として自動水栓への交換工事やトイレの洋式化及び乾式化工事を実施した。						
	【事業内容】						
	項目		内 容		事業費（円）		
	需用費		中学校施設に係る修繕料		5,464,866		
	工事請負費		干潟中学校受水槽更新工事 干潟中屋上防水等改修工事 その他各学校校舎等改修工事		7,700,000 6,464,700 15,020,500		
		計		34,650,066			
事業概要	(令和2年度繰越明許分)						
	項目		内 容		事業費（円）		
	委託料		中学校トイレ改修工事実施設計業務		1,925,000		
	工事請負費		自動水栓交換工事 海上中空調機更新工事 トイレ改修工事 ・契約件数2件		3,168,000 17,050,000 37,162,400		
			計		59,305,400		
事業効果	中学校施設の維持補修や改修工事を行ったことによって、学校教育における円滑な運営と教育環境の向上が図られた。 また、中学校施設における新型コロナウイルス感染症対策として、自動水栓への交換工事やトイレの洋式化及び乾式化工事を実施したことにより、感染拡大防止が図られた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
文化振興事業 (決算書P313)		教育費	9,673	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
						2,474	7,199
事業概要	市民の文化意識の高揚を図るため、東総文化会館を中心に市主催事業として9事業を計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から慎重に判断し、4事業のみ実施した。 ※中嶋彰子ソプラノ・リサイタルは、チケット発売及び音響照明業務委託契約締結後、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となった。						
	【事業内容】						
	項目	内 容				事業費(円)	
	需用費	チラシ・ポスター等印刷代					
		中嶋彰子ソプラノ・リサイタル(中止)				158,400	
		第17回あさひ寄席				160,072	
		第17回スプリングコンサート				177,870	
		その他需用費				241,367	
	委託料	公演等委託 第17回あさひ寄席				2,475,000	
	使用料及び賃借料	東総文化会館使用料					
第17回旭市文化祭				706,960			
NHK公開番組				897,125			
第17回あさひ寄席				86,780			
負担金補助及び交付金	第17回スプリングコンサート				614,230		
	あさひ少年少女合唱団補助金、文化協会運営補助金、文化祭開催事業補助金、文化施設利用助成金				2,543,000		
計				8,060,804			
○その他事務費等 1,611,801円							
【その他特定財源内訳】 地域振興基金繰入金 1,384,000円							
入場料収入 1,090,200円							
事業効果	事業の実施に向けて、安心して観覧できるよう感染防止対策に努めたことで、コロナ禍においても市民の文化意識の高揚を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財 源 内 訳			
社会教育施設再編事業 (決算書 P 341)		教育費	216,636 (4,689)	特 定 財 源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					181,000 (0)		35,636 (4,689)
事業概要	老朽化した社会教育施設に対して、効率的な維持管理・運営を行っていくため、社会教育施設の再編（集約・除却）を進めていく。 令和３年度は、建築後 50 年以上が経過した旭市民会館と旭市青年の家の受け皿となる施設として、旭第二市民会館を大規模改修し、「あさひ市民センター」として開館した。 また、令和２年度からの繰越事業として、旭市図書館を県立東部図書館内へ移転し開館した。						
	【事業内容】						
	項目	内容					事業費（円）
	委託料	旭第二市民会館改修工事施工管理業務委託					2,970,000
		機械器具等移設委託料（陶芸窯、ピアノ）					691,900
		（繰越明許）図書館事務室移転業務委託料					1,679,700
		（繰越明許）図書システム移設委託料					990,000
	工事請負費	旭第二市民会館改修工事（建物）					96,805,500
		〃（機械設備）					62,447,000
		〃（電気設備）					28,971,800
〃（駐車場整備）					7,040,000		
〃（屋内消火設備設置工事）					1,298,000		
〃（インターネット関連、電話設備関連）					3,324,090		
旭第二市民会館外構工事等付帯工事					904,640		
（繰越明許）図書館電話設備改修工事					908,380		
備品購入費	旭第二市民会館用備品（机、イス等）					6,315,366	
	（繰越明許）図書館事務用、管理用備品					1,110,549	
計						215,456,925	
○その他事務費等 1,178,432 円							
事業効果	新たな生涯学習の拠点施設「あさひ市民センター」の開館により、安心して安全な学習環境の場の提供を図ることができた。 県立東部図書館内に旭市図書館を開館したことで、市民の読書環境の改善につながり、図書館サービスが格段に向上した。 また、施設の長寿命化及び再編により、社会教育施設の維持管理費に係る費用の縮減が図れた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
社会体育施設改修事業 (決算書 P 351)		教育費	20,658	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					10,200		10,458
事業概要	地域の交流の場となる社会体育施設の整備、充実を図ることにより、市民が生涯を通じて、スポーツやレクリエーションを楽しみ、生きがいと健康づくりの向上を図る。 令和3年度は、総合体育館の空調改修工事及び温水ヒーター更新工事を行った。						
	【事業内容】						
	項目	内 容					事業費（円）
	工事請負費	総合体育館					
		・ 控室 2 空調改修工事					1,925,000
		・ 送風機・空調改修工事					4,730,000
・ 控室 1・小会議室空調改修工事					6,952,000		
・ 真空式温水ヒーター更新工事					7,051,000		
計					20,658,000		
事業効果	老朽化した設備の適正な維持管理を行ったことにより、市民の交流活動や健康づくりの向上に資することができた。 また、総合体育館の空調設備、温水ヒーターを更新したことによって、利用者の利便性向上に加えて、災害時における指定避難所としての機能強化を図ることができた。						

(単位：千円)

事業名		科目	決算額	財源内訳			
サッカー場整備事業 (決算書 P 353)		教育費	225,702	特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
					175,400	50,254	48
事業概要	東日本大震災後、飯岡地区の海岸線沿いは空洞化が進んでいることから、復興を目的として、旧飯岡中学校跡地を利用し、多目的に利用できるサッカー場を整備することにより、スポーツを通じて人々の交流を促進し地域の活性化を図る。 令和 3 年度は、サッカー場、管理棟の整備工事を進め、駐車場及び備品の整備を行った。資材調達の遅延により、サッカー場整備工事（外構工事）、及び管理棟改修工事等については、令和 4 年度へ繰り越しを行う。						
	【事業内容】						
	項目	内 容				事業費（円）	
	報償費	愛称選定委員会報酬				48,000	
	需用費	物品の購入				175,032	
	工事請負費	サッカー場整備工事				182,681,000	
		管理棟改修工事				22,880,000	
		駐車場整備工事				9,900,000	
	備品購入費	通信機器等の購入				145,156	
		防犯カメラの購入				770,000	
A E D の購入				341,000			
スポーツトラクターの購入				4,103,000			
倉庫の購入				3,474,020			
その他備品等の購入				1,185,289			
計				225,702,497			
【その他特定財源内訳】							
			ふるさと応援基金繰入金	11,854,000 円			
			スポーツ振興くじ助成金	38,400,000 円			
事業効果	人工芝のサッカー場を新設することにより、サッカー、フットサルの利用に限らず軽スポーツなど多目的に利用できる施設として、効果的に利用促進が図れるよう整備を進めた。 また、令和 4 年度には照明設備を整備することで、夜間利用が可能となり、さらなる利用促進を図る。						

令和３年度決算　新型コロナウイルス感染症対策事業一覧

No.	決算書 ページ	科目	事業名	決算額 (対象事務)	財 源 内 訳			全体事業内容
					地方創生 臨時交付金	その他特定財源	一般財源等 (財調繰入金)	
1	83	総務費	(国) 電算システム運用事業	9,339	0	3,850	5,489	子育て世帯臨時特別給付金(693千円、1,232千円)、就学前児童応援臨時給付金給付事業(3,564千円)、子育て世帯等臨時特別支援事業及びワクチン接種(3,850千円)に伴うシステム改修
2	97	総務費	(市) 税務総務事務費(繰越明許)	11,220	11,220	0	0	税証明コンビニ交付のためのシステム構築に要する費用
3	121	民生費	(国) 生活困窮者自立支援金給付事業	3,083	0	3,083	0	生活に困窮し、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対する、自立支援金の支給
4	123	民生費	(国) 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	478,484	0	478,484	0	住民税非課税世帯や家計急変世帯に対し、1世帯当たり10万円を給付
5	139	民生費	(市) 新型コロナウイルスワクチン接種高齢者タクシー利用助成事業(繰越明許)	1,821	1,821	0	0	交通手段を確保できない高齢者に対し、新型コロナウイルスワクチン接種会場までのタクシー代を助成
6	151	民生費	(市) 新生児特別定額給付金給付事業	39,700	39,600	0	100	出産した母親に対して10万円を給付。新生児特別定額給付金給付事業の対象期間の延長(R2.4.28～R3.4.1→R2.4.28～R4.3.31までに出産した母親)
7	151	民生費	(市) 新生児特別定額給付金給付事業(繰越明許)	901	901	0	0	出産した母親に対して10万円を給付(R2.4.28～R3.4.1までに出産した母親)
8	151	民生費	(国) 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	75,281	0	75,281	0	ひとり親世帯や住民税非課税世帯、新型コロナウイルス感染症の影響により家計急変世帯等に対し、児童1人あたり5万円を給付
9	153	民生費	(市) 就学前児童応援臨時給付金給付事業	80,886	80,886	0	0	子育て世帯への支援として、就学前の児童一人につき3万円を給付
10	153	民生費	(国) 子育て世帯等臨時特別支援事業	880,690	0	874,802	5,888	子育て世帯に対し、児童一人あたり10万円を給付(令和3年10月1日から令和4年3月31日までに生まれた者)
11	179	衛生費	(市) 感染症予防対策事業	30,030	26,448	0	3,582	高齢者及び妊婦等のインフルエンザとコロナ同時流行防止のためのインフルエンザワクチン接種費用助成(26,448千円)、市内の介護サービス事業所、障害者施設等の従業員に対しPCR検査を実施する費用(3,297千円)、感染症対策消耗品(285千円)
12	179	衛生費	(市) 感染症予防対策事業(繰越明許)	5,117	4,552	565	0	市民に対するPCR検査費用の助成(介護保険施設新規入所予定者:13,500円、感染症等検査費用助成金:5,000円/人)
13	181	衛生費	(国) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	139,968	0	139,968	0	新型コロナウイルスワクチンの接種費用として消耗品、接種券案内通知、コールセンターの委託等(9,182千円)、時間外・休日に集団接種会場に派遣される医療従事者に係る経費の一部を助成(15,120千円)
14	183	衛生費	(国) 新型コロナウイルスワクチン接種事業(繰越明許)	301,424	0	301,424	0	新型コロナウイルスワクチンの接種費用として消耗品、接種券案内通知、コールセンターの委託等
15	185	衛生費	(市) 新型コロナウイルス感染症対応空床確保支援事業	89,480	89,480	0	0	新型コロナウイルス感染患者の受け入れを行っている医療機関に対し、県の空室確保事業に上乗せで支援金を給付
16	215	農林水産費	(市) 農水産業経営継続支援金給付事業(繰越明許)	16,406	16,405	0	1	農水産業者に対して売上減少額に応じ、10万円若しくは20万円を給付
17	217	農林水産費	(市) 農水産業経営支援給付金給付事業	42,248	42,248	0	0	農水産業者に対して売り上げが20%以上減少した事業者に対して10万円の支援金を給付
18	231	商工費	(市) 商業活性化推進事業	67,502	39,800	3,530	24,172	市独自のプレミアム付商品券(プレミアム率10%→30%)の拡充
19	231	商工費	(市) 商業活性化推進事業(繰越明許)	3,215	3,215	0	0	市独自のプレミアム付商品券(プレミアム率10%→30%)の拡充に係る事業費等
20	233	商工費	(市) 中小企業者等事業継続支援金給付事業(繰越明許)	17,800	17,800	0	0	市内中小企業者等に対して売上減少額に応じ、10万円若しくは20万円を給付
21	233	商工費	(市) 中小企業等経営支援給付金給付事業	73,377	73,377	0	0	市内中小企業者等に対して売り上げが20%以上減少した事業者に対して10万円の支援金を給付
22	279	教育費	(市) 学校教育事務費	3,016	3,016	0	0	小中学校の給食費の免除に合わせ、市内在住で市外の小中学校や特別支援学校に通う児童生徒に対して6か月分の給食費相当額を給付(小学生:4,190円/月 中学生:4,720円/月)
23	285	教育費	(市) 感染症対策・学習保障支援事業	7,226	0	4,248	2,978	新型コロナウイルス感染症対策として、市内小中学校が購入する感染対策用備品の購入及び学習保障の取り組みに要する費用(感染症対策の消毒薬等、リモート学習用Webカメラ)
24	287	教育費	(市) 小学校施設管理費	552	0	0	552	新型コロナウイルス消毒業務委託
25	291	教育費	(市) 小学校施設改修事業(繰越明許)	195,271	131,268	62,310	1,693	トイレ改修工事、自動水栓交換工事、空調機更新工事に係る経費
26	295	教育費	(市) 中学校施設管理費	1,103	0	0	1,103	新型コロナウイルス消毒業務委託
27	299	教育費	(市) 中学校施設改修事業(繰越明許)	59,305	6,926	26,480	25,899	トイレ改修工事、自動水栓交換工事、空調機更新工事に係る経費
合計				2,634,445	588,963	1,974,025	71,457	

【歳入減額】

決算書 ページ	科目	対象	減少額	うち地方創生臨時交付金対応額	備考
25	分担金及び負担金	学校給食費負担金	112,700	45,992	小中学校の給食費免除(6か月)の実施に伴う負担金の減